

報道関係各位

平成25年 2月7日
株式会社 クロス・マーケティング
(東証マザーズ3629)
株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント

中国4大都市・中間層、ITデバイスを駆使

「PC」利用率は20・30代で9割を超え、男性よりも女性が高いという結果 全体の利用率は「タブレット端末」4割、「スマートフォン」7割

ー「中国4大都市・中間層の正体を探る」調査シリーズ③: ITデバイスの普及・利用状況と買物時に重視する情報源ー

株式会社クロス・マーケティング(所在地:東京都中央区、代表取締役社長:五十嵐幹 以下、クロス・マーケティング)と、株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント(所在地:東京都中央区、代表取締役:桑田瑞松 以下、R&D)は、2012年11月に中国の4都市(北京/上海/広州/成都)で20~49歳のミドル収入層男女(世帯月収:5,000~7,999円)を対象に、共同で調査を実施いたしました。

■調査背景・目的

最近、中国経済の減速・停滞を懸念する声がかかりますが、今回の調査では、中国という「国」や「産業」単位ではなく、大都市に住む「中国人中間層生活者」に、個人の生活価値観や生活意識、買い物行動などを尋ね、「都市別」「性・年齢別」にその実態を明らかにしました。

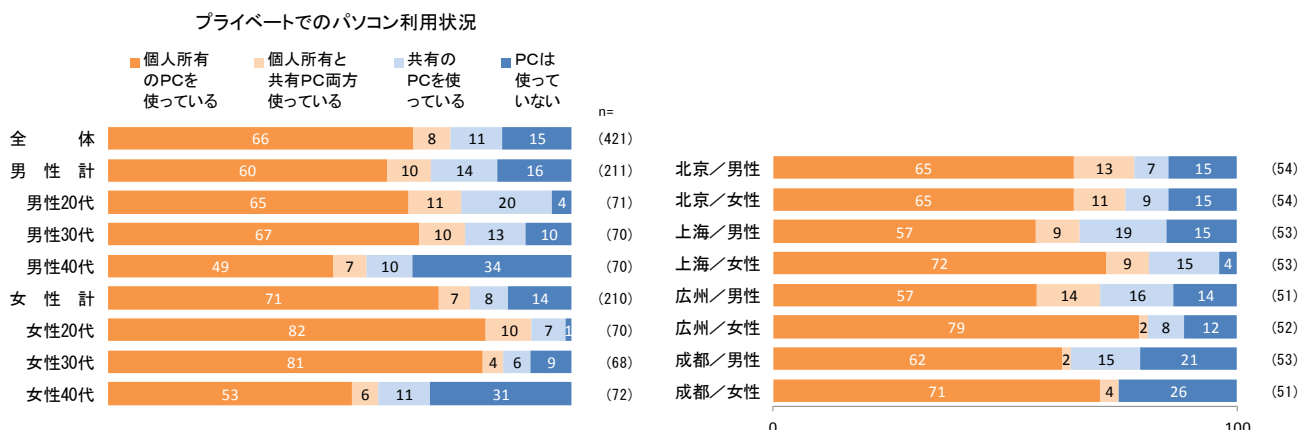
※一部の調査内容は、R&Dが毎年10月に東京首都圏で実施している『CORE』調査を基に、日中比較を試みました。

■調査結果

- ✓ 個人所有と共用を合わせたPC利用率は、85%、20・30代では9割を超える。また、女性の方が男性より利用率が高い。都市別の特徴では、個人PC利用率が顕著に高い、上海・広州女性。<図1>
- ✓ タブレット端末は20・30代男性および20代女性に浸透が進んでいる。広州では、男性より女性のタブレット利用率が高い。<図2>
- ✓ スマートフォン利用率は72%。20代男女、30代男性の利用率は8割を超える。携帯電話中心の40代とは大きな差異が存在。<図3>
- ✓ 買物時の参考情報源の上位は「インターネット」「テレビCM」で、近所の人や友人の話・意見といった「クチコミ」がそれに続く。20・30代は男女ともインターネット情報の参考度合いが最も高く、40代はテレビCMが最も高い。「クチコミ」は性・年代による差が無く、よく参考にされている。<図4>

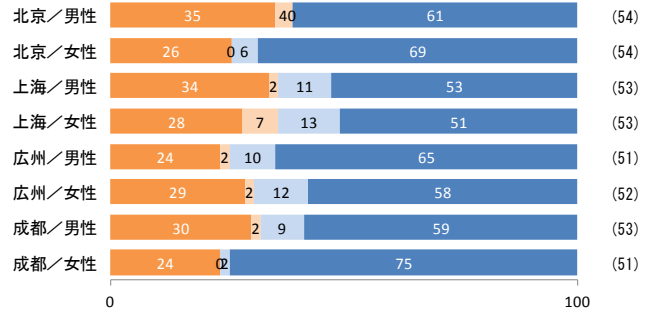
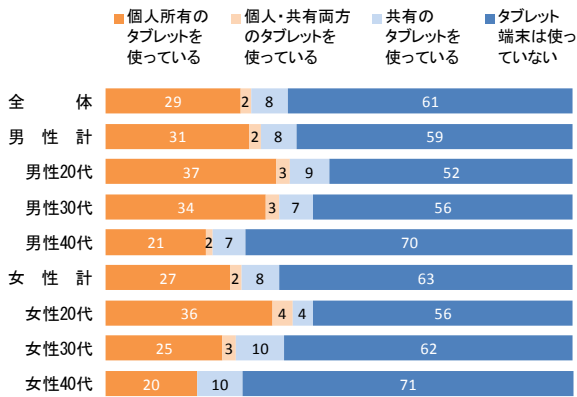
◆自主調査レポートの続きはこちらへ⇒ <http://www.cross-m.co.jp/report/china20130207/>

<図1> パソコン(PC)利用実態



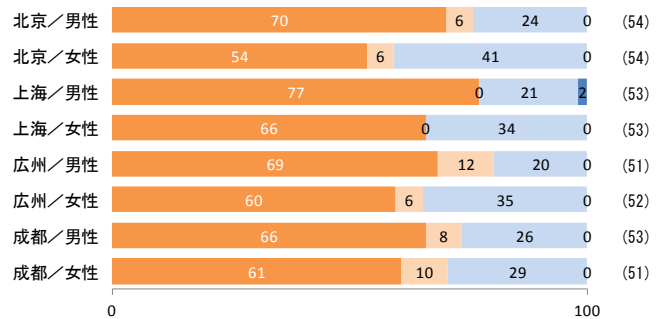
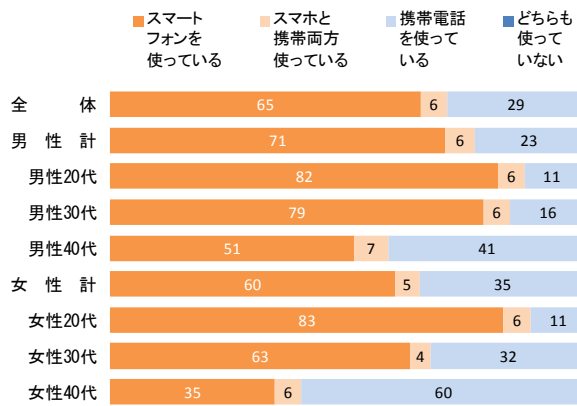
＜図2＞タブレット端末利用実態

タブレット端末利用状況



＜図3＞スマートフォン・携帯電話利用実態

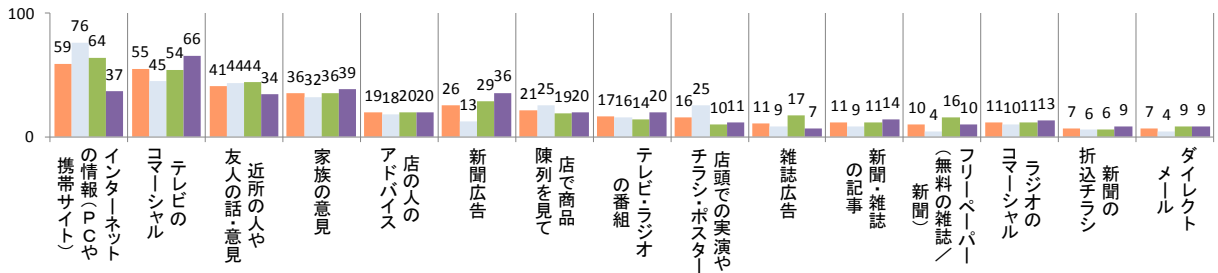
スマートフォン・携帯電話利用状況



＜図4＞買い物時の参考情報源

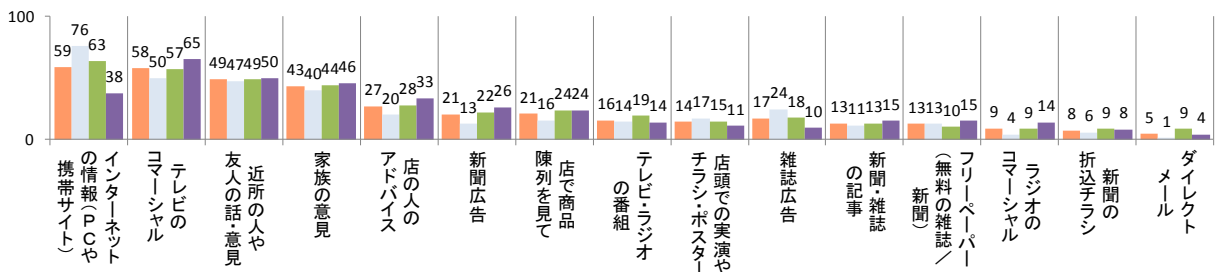
買い物の参考情報源(男性)

男性計 20代 30代 40代



買い物の参考情報源(女性)

女性計 20代 30代 40代



■調査概要

調査手法：“街頭リクルートによる1対1の面接調査と自記入調査の併用”実施

調査対象：中国4都市（北京/上海/広州/成都）20～49歳のミドル収入層男女（世帯月収：5,000～7,999円）
各都市約100名

調査期間：2012年11月23（金）～2012年11月25（日）

有効回答サンプル数：421サンプル

※一部の調査内容はR&Dが毎年10月に首都40km圏で留置法で実施している『CORE』調査を基に日中比較した。

クロス・マーケティングとR&Dでは、「中国4大都市・中間層の正体を探る」調査として、三本立てシリーズで順次発表してまいりました。

シリーズ①：中国人中間層の価値観・生活者マインド（2013/1/21 プレスリリースご案内済み）

シリーズ②：中国人中間層のライフスタイルと消費意識/態度（2013/1/31 プレスリリースご案内済み）

シリーズ③：ITデバイスの普及・利用状況と買物時に重視する情報源（今回）

■会社概要■

会社名：株式会社クロス・マーケティング（東証マザーズ：3629）

所在地：〒104-0061 東京都中央区銀座8丁目15番2号

代表者：代表取締役社長 五十嵐 幹

資本金：272,330千円

設立：2003年4月1日

URL：<http://www.cross-m.co.jp/>

事業内容：リサーチ事業、ITソリューション事業

会社名：株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント

所在地：〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1丁目4番10号

代表者：代表取締役 桑田 瑞松

資本金：30,000千円

設立：1968年1月17日

URL：<http://www.rad.co.jp>

事業内容：マーケティング・リサーチの企画設計、実施及びコンサルテーション
経営・マーケティング活動の評価及びコンサルテーション

■本資料に関するお問い合わせ先■

株式会社クロス・マーケティング 広報担当 大島

TEL:03-3549-0328

e-mail:pr-cm@cross-m.co.jp

株式会社リサーチ・アンド・ディベロプメント リサーチ&ソリューション部 野口 / 販促担当 小林

TEL:03-5642-7711(代表) e-mail:radnews@rad.co.jp

〈引用・転載時のクレジット表記のお願い〉

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

〈例〉「クロス・マーケティングとリサーチ・アンド・ディベロプメントが実施した調査によると・・・」